

# 「行政」

## 北村 美紀



会社名	伊勢崎市役所
所属名	建設部建築指導課
入社歴(勤続年)	平成13年4月入社(勤続15年)
業務上の資格	2級土木施工管理技士 測量士補

**職場データ** 建築指導課17名(うち女性5名)

女性職員5名のうち、4名が建設系技師です。



市役所の仕事は、法律やルールに則った、固い仕事と思われがちですが、窓口を訪れた方々と同じ目線、同じ立場に立った説明を心がけています。

### なぜ群馬を？ なぜ建設業を？

わたしは九州出身です。大学で地盤工学を学んだあと、東京のゼネコンに就職しました。

建設現場も充実した職場でしたが、あるきっかけで叔父が住んでいる伊勢崎市に転居し、そのご縁で市役所の臨時職員として勤務し始めました。

### 担当する仕事は？

市役所では人事異動がつきものですが、現在は建築指導課で建築基準法に基づく業務を行っています。具体的な内容は、建築行為等に係る道路後退(2項道路)のお願いや、建設リサイクル法に関する仕事をしています。

### 家庭との両立について

妊娠中は、建築課の高所作業などを同僚が助けてくれました。このようなまわりの人たちの支援と、主人の助けに支えられています。



### 普段から心がけていること

行政よがりではなく、伊勢崎市民に適したより良い生活環境を築きたいと思っています。行政と業者さんと市民とが、手を取り合ってより良いものづくりを行っていかれたらと思っています。

### 自分の職場をとおして、女性の建設業進出はどう感じますか？

市役所へ入る前に経験した建設現場は、あくまでも男性社会で、どこか殺伐としていました。でも、そこへ女性が入れば、女性らしい細やかさを活かして、職場が小ざれいに整理され、危険も減っていくのではと思います。

### 後輩やこれから建設業を目指す女性たちへメッセージ!

建設業とは、私たちの生活を支える基盤づくりであり、自分が手掛けたものが誰かの役に立つという喜びと充実感は、はかり知れないと思います。